



出来立て豆腐のお味はいかが？

▶西川小児童が豆腐のみそ汁作りに挑戦

水を吸った大豆をミキサーにかけて、こし袋に移したらギュッと絞って豆乳に…。これは手作り豆腐の最初の工程です。2月5日、西川小学校の3年生が、豆腐のみそ汁作りを行いました。

大豆の種まきから始まった食育体験活動もいよいよ大詰め。児童たちは農業女性の会のみなさんの指導のもと自分たちの手で作った大豆やみそを使って、豆腐のみそ汁を作り上げました。にんじんや大根、ごぼうなどの具材も自分たちで切ったものです。このみそ汁は、全校児童や先生たちにも振る舞われ、ホッと温まるおいしさを学校全体に届けることができましたようです。



作者の思いを読み取って

▶鞍手町文庫連絡会公開講座

1月28日、中央公民館で毎年恒例の鞍手町文庫連絡会公開講座がありました。今年の講師は詩人のアーサー・ピナードさん。アメリカ出身で、1990年から日本に滞在し、日本語での詩作や翻訳等の活動をされています。ピナードさんは講座の中で、幼少期に好きだった『ダンデライオン』という絵本を日本では見つけられず、自身が翻訳することになったこと。翻訳のために読み返すと、幼少期には気付かなかった作者の思いを見出したことに触れながら、文学の奥深さについて語り、参加した親子連れなどからは「なるほど」というように感嘆の声が上がっていました。

ドッジボール大会で躍動!!

▶KURATE-G3 が小学生ドッジボール県大会結果報告

2月3日・4日、北九州市立総合体育館で行われた春の全国小学生ドッジボール選手権福岡県大会に出場したKURATE-G3が、参加40チームで争うリーグ戦を突破し、決勝トーナメントでは惜しくも破れてしまいましたが、九州大会出場の切符をつかみ取りました。2月19日にはKURATE-G3の選手たちが町長を訪問し、県大会の結果を報告するとともに、九州大会での健闘を誓いました。

九州大会は3月4日、宮崎市総合体育館（宮崎県）で行われます。選手の皆さん、全国大会への出場を目指して頑張ってください。



すくすく日記

3月生まれ

Happy birthday to you.



こもりかれん 小森華怜ちゃん

平成29年3月22日生まれ

初めてのお誕生日おめでとう!! 華怜の一つ一つ、すべてが可愛くてたまりません(*^^*) パパもママも叶夢お姉ちゃんもみ～んな華怜のことが大好きだよ☆これから可愛い笑顔を見せてね♪ (父 正義さん・母 愛美さん・中山)

お待ちしています

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。4月生まれは、3月12日(月)までに申し込んでください。申し込みや問い合わせは、役場政策推進課政策係 ☎42局2111番 (jouhou@town.kurate.lg.jp) まで。



鞍手町庁舎等建設基本計画を策定しました

昭和30年1月1日、旧剣町、旧西川村、旧古月村の1町2村合併により鞍手町が誕生しました。現在の役場庁舎は、この合併を機に昭和31年度に建設され、増築を重ね現在の形となっています。

近年、日本国内においては大地震が多発しており、比較的安全と思われていた九州においても、昨年4月の熊本地震では自治体庁舎をはじめ周辺地域に大きな被害をもたらしました。今回の熊本地震や平成17年の福岡県西方沖（福岡県北西沖）地震では、本町でも震度4を観測しましたが、幸いにも住家等の被害はありませんでした。しかし、将来、震度7クラスの大規模な地震が発生した場合には、建築後61年が経過し耐震化も未実施である現在の役場庁舎は崩壊の危険性があり、そのような状況

においては、役場庁舎が、町民の生命と財産を守る防災拠点としての役割を果たすことはできません。また、少子高齢化や人口減少が進む中で、町民が集い交流を図ることのできるまちの拠点を整備するためにも、役場庁舎の移転代替は必要であると判断いたしました。

建設地や規模機能などの具体的な検討にあたりましては、町の最上位計画である第5次総合計画及び都市計画マスタープランの中で掲げられている都市機能の集約の方針を軸として、行政内部に設置する鞍手町庁舎等建設推進本部においてポトムアップによる検討を重ねた上で、町の附属機関である鞍手町庁舎等建設検討委員会に諮問し、慎重なるご審議を賜り12月22日に最終の答申をいただきました。今回の役場庁舎の建替えは、都市機能の

集約による「核」の形成であり、その「核」を中心に周辺地域へ波及させていくことが新たなまちづくりを進める上で重要であると考えています。これからの50年先、60年先において、まちのシンボルとして機能する庁舎等の建設を実行していくため、このたび、「鞍手町庁舎等建設基本計画」を策定いたしました。本計画の策定にあたりまして、長期間にわたりご審議を賜りました鞍手町庁舎等建設検討委員会委員の皆様をはじめ、住民アンケート調査やパブリック・コメント等により貴重なご意見・ご提言を賜りました町民の皆様から心からお礼を申し上げますとともに、今後とも本町の発展のため一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます

鞍手町長 徳島眞次

※基本計画の内容はホームページで閲覧できます。

火災から町の宝を守る

▶中山不動尊で文化財防火訓練

毎年1月26日は、「文化財防火デー」。昭和24年の同日に法隆寺の金堂が炎上したことから、この日を文化財防火デーと定め、全国的に文化財の防火運動が展開されています。鞍手町でも毎年場所を変えながら防火運動を実施しており、今年は1月23日、国指定文化財の中山不動尊で、直鞍広域消防本部鞍手出張所による消火訓練が行われました。地域の文化財を見直し貴重な歴史遺産を火災から守る取り組みに、ご理解とご参加をお願いします。



宝くじでまちを元気に

▶室木区が宝くじの助成金で備品を整備しました



アレがあったら活動しやすいし、コレがあったら便利だけど…。区のコミュニティ活動に必要なものはさまざまですが、今年度、室木区では太鼓を整備しました。これは、地域コミュニティの活性化を目的として区の活動を充実させるために整備したものです。整備費用には、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」を活用しました。宝くじの収益金は、身近なところでまちづくりに役立てられています。

鞍手の炭鉱の歴史を学ぶ

▶第5回炭鉱勉強会の参加者を募集しています

歴史民俗博物館で、これまで4回の炭鉱勉強会が開催され、町内外から多くの人々が参加しています。今年度最後の勉強会では、鞍手町内でフィールドワークが行われます。昔、三菱新入六坑関連の施設のあった場所を巡り、今は面影のない鞍手町の炭坑風景を炭鉱の語り部・栗田 徳さんとともに当時を想像しながら回ってみてはいかがでしょうか。

- とき 3月25日(日)午後1時受付開始。フィールドワークは午後1時30分出発、午後4時帰着予定
- 集合場所 歴史民俗博物館(動きやすい服装、履きなれた靴でお越しください)
- 問い合わせ 歴史民俗博物館 ☎42局3200番まで